

活動報告令和7年9月

①訪問日：9月14日 10時～11時

訪問施設：美立の杜（神奈川県横浜市）

強い風が吹く日の訪問でございました。玄関からの荷物搬入時、皆様にお寒い思いをさせてしまわないよう、玄関を少しづつ開け荷物をまとめて搬入させて頂いたのですが、ロビーにいらっしゃった男性のご入居者様が「よく来てくれたね、皆で楽しみにしていました。大丈夫だからゆっくり運んで。」と優しくお声がけ下さいました。音響調整から、お集まりの皆様と一緒に歌わせていただきました。初めてご覧下さる方も多いご様子で、「本格的ね。」「すごいお化粧だね。良い香りがする」と様々にお話しされていらっしゃいました。

ショーは皆様の拍手の中スタートいたしました。下手側二列目にはお元気なご婦人のご入居者様が多数お座りくださり、演目ごとに大きな拍手で応援くださいました。最後列のリクライニングタイプの車椅子のご婦人のご入居者様は、キャストが近くに参りますと、「おー！」と声を上げて笑顔を見せてくださり、職員様から拍手が起こっておりました。写真撮影の際には、下手側二列目花道横のご婦人のご入居者様から、「すごく可愛かったわ。」と手に頬ずりをされ、男性のご入居者様も笑顔で写真撮影にご参加下さいました。

皆様の温かい拍手に支えられ終演となりました。



②訪問日：9月14日 14時～15時

訪問施設：今宿ホーム（神奈川県横浜市）

こちらの施設様は、キャストの紹介で開催の運びとなりました。会場入り口にはキャスト一人一人の顔写真が掲示され、まさに本物の劇場のような雰囲気で皆様をお迎えいただきました。たくさんのお土産も頂戴しました。また、ご入居者様のご家族様が元劇団四季でいらっしゃり、その方に、素晴らしい紹介のアナウンスをいただいてから開演となりました。ショーはスターティング演目のから大変な盛り上がりでございました。下手側柱裏の車椅子の男性のご入居者様も、キャストに手を振って応援くださいました。下手側最前列のご婦人のご入居者様は、すみれの花咲く頃を歌うあづまに握手を求め、なかなか離されないで、会場からは笑い声が起こるという場面もございました。

終演後、皆様とお写真撮影をさせて頂きましたが、職員様が丁寧ご誘導下さり、ほとんど全員様とお写真撮影をさせて頂くことが出来ました。ご婦人のご入居者様が一度お写真を撮られた後、「名残惜しいわ。離れたくない！」と最後までお残り下さり、最後にお一人とキャスト全員でお写真撮影をさせて頂きました。

